

## あいのその 2026年2月号



「見よ、兄弟が共に座っている。なんという恵み、なんという喜び。」

(詩編 133 編 1 節)

愛の園保育園 042-325-1045

この聖句は、旧約聖書・詩編の中の一節であり、「共に座っている」とは、共に食卓に着くこと、すなわち深い信頼関係を意味しています。しかし旧約聖書を読んでもみると、きょうだいの争いの話が数多く記されていることに気付かされます。最初に出てくるのは嫉妬に駆られた兄が弟を殺してしまうカインとアベルの物語です。次に、イスラエルの父祖アブラハムの孫のヤコブが兄エサウを騙して祝福を奪い取り、それに怒ったエサウがヤコブを殺そうとする兄弟の話です。また、ヤコブは12人の息子を授かりますが、第11子のヨセフは兄たちの妬みを買って殺されそうになった挙句、外国に奴隷として売り渡されてしまいます。兄弟ばかりでなく姉妹も同様です。ヤコブの妻であるラケルとレアの姉妹は、夫の愛を受けることをめぐって争い、いがみ合っていました。このように、きょうだい間の骨肉の争いが数多く描かれているのです。

親からの愛情の大小や財産などを巡るきょうだい間の争いというのは、聖書が描く古代社会はもちろん、いつの世にもあるものでしょう。きょうだい喧嘩さえできない一人っ子からすれば、仲良く支え合い、愛をもって生きてこそきょうだいなの…という思いが個人的には強くありますが、近い関係だからこそ深く複雑な愛憎というものもあるのでしょうか。

また、実際のきょうだい間の話だけではなく、たとえばイスラエルの12部族の中には、不仲の部族と部族もあったといいますし、もとは同じ民族だったのが支配者によって地域を分断されて以降、敵対関係となってしまうという人々もいました。このこともまた、現代社会においても世界各地で見られることであると言えます。もともと兄弟姉妹であった者同士が、同じ食卓に着くことができなくなっていることを詩人は嘆いています。利己や欲に囚われた人間の力だけでは、それを為すことは容易なことではありません。しかし、たとえどのような困難や障壁があっても、いつの日にか必ずや神が和解をもたらし、イスラエルを、世界中の人々を、ひとつの食卓を囲むように平和に生きることを実現させてくださるだろうと信じて、ここで謳っているのです。

人間には難しいことでも神にはできる。しかも人間のために神がそうしてくださる。なぜでしょうか。それは、私たち神に創られた者はすべて、みんな神の子どもだからです。自分の子どもたちが憎み合い、いがみ合い、争い合うことを望んだり喜んだりする親などいません。神は、ひとつの食卓を囲んで平和な心で共に生きる、そんな兄弟姉妹になってほしいとすべての人間に望んでいる。だからこそ、その神の思いを蔑ろにすることなく、私たちは平和な世界の実現を祈り、その恵みと幸いに生きるのです。

(牧師 西脇 正之)



＜うたにあわせて＞ 立春を迎え、枝の先につぼみをふくらませ始めている木々も目にするようになってきました。まだまだ寒さは厳しくもありますが、つぼみ組の子ども達も

元気に過ごしています。 戸外活動では大人と手をつないで歩く経験を少しずつ積み重ねながら、目的地での探索活動からの沢山の発見を大事にしています。

室内での遊びでは歌に合わせた遊びが盛んになってきています。「ばんやさんのうた」では最後の“チョコパンふたつくださいな～”“はいどうぞ～”に合わせてパンをモグモグする真似っこ遊びにつながり、絵本にパンダが出てくると「パンダ、ウサギ、コアラ」のリクエストがあります。“ぴよぴよぴよ♪”という最後のポーズがかわいらしい「あしづみたんたん」では大人の動きをじーっと観察しながら自然と体が揺れ、ジャンプをしようとする子、正座をしながらお尻を上下に跳ねさせる子などそれぞれの力を十分に使い楽しんでいます。そして一曲終わると小さな指を一本立てて「もうっかい！」とにっこり。お気に入りの遊びを何度も繰り返すこと、それが子ども達の感性を育てていると感じる瞬間です。

2月14日の懇談会では写真を多く取り入れた資料を用意し、園での子ども達の姿や進級に向けた話をお伝えします。また前記の手遊びなどもおうちの方と一緒にやってみる時間を設ける予定です。これからも園とご家庭とが一緒に子ども達の成長を支えていく関係でありますようにこの機会を有効に活用したいと考えています。お忙しい時期ではありますが、ぜひご参加いただきますようお願いいたします。

# たんぽぽぐみ



## ＜友だちと一緒に＞

暦のうえではもうすぐ立春とはいえ、一年で一番寒い時期になりました。そんな中でも子どもたちは「今日はどこにいくの？」と散歩を楽しみにしています。そして戸外遊びや散歩にでかけると、元気いっぱい！たくさん走ってキラキラの目で遊んでいます。

そんなたんぽぽさん、友だちとの関わりがますます増えてきました。保健センターで、Aちゃんがお気に入りのバケツを持って買い物にでかけました。「何を買いにいくの？」と尋ねてみると「ばなな！」と楽しそう。その様子を見ていたBちゃんがお気に入りのバケツを選び買い物へ！「何を買いにいくの？」と尋ねてみると「めんめん！」とこれも楽しそう。すると二人は「いっしょにいこう！」と一緒に買い物に出かけていきました。同じ場にいる人、同じ事等を意識する様子が育ってきていることを感じます。散歩の行き帰りなども友だちを気遣う様子があります。転んでしまった子の様子に「だいじょうぶ？」と声をかけて待っていてくれたり、靴がぬげてしまった友だちに気付いて靴を拾ってくれたり。食事の時、食べすまない子がいると「いらないの？」と心配してくれたり。気持ちに共感し気持ちのやり取りをしようとする姿が増えてきました。

時には思いがうまくつたわらず気持ちがぶつかりあうこともあります。それもまた経験です。保育者はひとりひとりの気持ちを言葉にしなが「待つ」「譲る」「順番を知る」といった関りを丁寧に繋いでいます。もう少しで進級となります。残りの時間を温かく見守っていきたいなと思っています。



## <毎日が成長の一步>

冷たい風が吹く時期となりました。冬の静けさに包まれながらも、子どもたちの元気な声が室内を暖かくしてくれます。

段々とみんなの体力が成長についてきており、ぐるり散歩や保健センターだけでなく、水車や農場、雑木林の方へと、遠い距離での散歩も増えてきました。子どもたちはいつも楽しく散歩に行っています。

散歩に行く前は「〇〇ちゃん！つなご！」「〇〇くんとつなぐ」と友だち同士で約束する姿が見られます。道中でも、子どもたち同士で「〇〇くんは～すき？」と会話を楽しみながら歩く姿に心の育ちも感じられます。

散歩から帰ってきて、部屋に入ると新しい洋服に着替え始めるのですが、自分でカゴから着たい洋服を出してすぐに着替え始め、「みてみて！はやいよ」と言いながら片付けるまで行う姿も見られるようになってきました。これまで難しかった身支度や片付けを少しずつ自分でしようとする姿に、心も体も大きく成長していることを感じる日々です。

幼児クラスとの活動も始まり、新しい環境に触れて楽しさもあれば戸惑いもあると思います。一人ひとりの様子を見ながら進級に向けて丁寧に関わっていきたいと思います。

# はなさん

早いもので今年度も残り2ヶ月になりました。4月の頃を思い出すと、はなさん一人ひとりが大きく成長したことを感じます。

はなさんはこの一年を通して様々な経験をしてきました。製作活動は、4月のこいのぼり作りから始まり、七夕飾りのさんかく繋ぎ、遠足でのバッグづくり等々…クッキングでは、お米とぎ、豚汁作りを経験しました。

今月は凧作りを行い、完成した凧を持って団地公園へ行き、凧あげをしました。作ってから実際に行くまで一週間ほど空いていたのですが「はやくいきたい!」「たのしみだな~」の声が多く聞かれ、『自分たちで作った凧をあげたい!』活動への期待の高まりを感じました。実際に凧あげをしてみるとみんな楽しそうに走り回り、「むずかしい!」「たかくあがった!」とそれぞれが工夫しながら一生懸命あげていて、一つひとつの活動を通して、自分たちで作る喜びや挑戦する気持ち、工夫する発想力が育ってきているのを感じます。

来月は、はなさんでクッキング“バナナケーキ作り”を予定しています。普段何気なく食べているバナナが調理を通して別の料理に変身することを楽しめたらと思っています。2/20(金)はエプロン・三角巾の準備をよろしくお願いいたします。



## ほしさん 「1年間を振り返り」



子どもたちは、この1年間の活動を通して、様々な体験を重ねてきました。制作活動やクッキングなどの活動では、「みてみて!」「できたよ」と、友だちや保育者に声をかけながら、イキイキした表情を浮かべながら活動に参加する姿がありました。

運動会ではソーラン節に挑戦しました。初めは戸惑う姿もありましたが、力強い動きや掛け声を少しずつ身につけ、「そいや!」と声を掛け合いながら、気持ちをそろえて取り組んでいきました。本番では、一人ひとり精一杯表現する姿が印象的でした。

クリスマス会では生誕劇に取り組みました。初めてのセリフに緊張する様子も見られましたが、友だち同士で動きや台詞を確認し合いながら、一人ひとりが力を出し切りました。遊びや日々の活動を通して、友だちの話を聞いたり、自分の思いを伝えたりする姿も増え、成長を感じています。この一年で積み重ねてきた「やってみよう」という気持ちや、友だちと力を合わせる経験が自信へとつながってきているように思います。年長に向けて、仲間と協力しながら、新しいことにも前向きに挑戦して行ってほしいと思います。



つきさんになってどんなことがあったでしょうか？

卒園式では、つきさんになってからの日々を思い出しながら『思い出のアルバム』を歌います。先日の学年の日に1年間の思い出をみんなで一緒に振り返ってみました。春はジャガイモ掘りとバス遠足。夏はお楽しみ保育。秋は運動会とお別れ遠足。冬はクリスマス会。日常の活動を含めて、たくさんの経験を重ねてきたことを改めて感じました。子ども達からは「そういえばあったね」「わすれちゃってたけど思い出した！」といった声も聞かれ、一つ一つの出来事が心に残っている様子が伝わってきます。その中でも特に印象に残っていることは、運動会とクリスマス会のことです。運動会では学年の日以外にもみんなで集まり、力を合わせて取り組んできました。リレーでは勝ち負けがついたものの、「おうちの人に見てもらえてうれしかった」「負けてくやしけど楽しかった」とそれぞれが自分の気持ちを言葉にして伝える姿がありました。また、クリスマス会についての「みんなで力を合わせたから成功した」といった声からは、仲間と協力することの大切さや、やり遂げた達成感が感じられました。友達と気持ちを一つにし、喜びや悔しさを分かち合えるようになったことに年長としての大きな成長を感じます。

保育園ですぐす時間も残り2か月弱となりました。これまでの思い出を大切にしながら子ども達の巣立ちをあたたく見守っていきたいと思います。様々な面でのご理解とご協力をありがとうございました。

一年中で一番寒さの厳しい月です。2月4日は立春、暦上では春の始まりの日ですが、まだまだ寒い日が続いています。でも木々や草も、小さな芽をふくらませて春の訪れをじっと待っています。暖くなるまであと一息です。風邪を吹き飛ばして元気に過ごしましょう。

## 病気の予防はバランスの良い食事と 十分な睡眠&楽しく遊ぶこと、そして 清潔習慣(手洗いうがい・入浴・洗髪)

**食事** 主食・たんぱく質・やさいの三つがそろった食事を目指しましょう。

**睡眠** 早寝、早起きで十分な睡眠を取りましょう。休日のお昼寝なども十分にさせてあげましょう。

\* 睡眠不足は、イライラ・体温調節の乱れの原因に！

**清潔** 帰宅したらすぐ、手洗いうがいをしましょう。入浴で、一日の疲れと汗を取りましょう。

**遊び** 楽しく遊んで体力&免疫力をアップしましょう。

\* 身体をよく動かして遊ぶと、新陳代謝が高まります！

\* 病気になってしまったら、①安静②消化良くバランスのよい食事③暖かい心のこもった手当てが大切です。

## 育つ力を信じよう 子育て上手は喜び上手、ほめ上手

育児書には、標準的でしかも理想的なことばかり書いてあります。その情報を自分の子どもや家庭にあてはめると、どうしても不安になったり、あせったりすることがあるでしょう。大人もそうですが、子どもはみんな一人一人違います。子どもの成長を他の子と比べたり兄弟と比べたりせず、神経質にならないことが大切です。子どもの成長を喜び、出来た時は心からほめ、失敗した時は励まし、「子どもの育つ力」と「子ども自身」を信じて、ゆっくりと見守ってあげましょう。

### 《保健指導》

1月は、幼児クラスに『咳エチケット』、2歳児クラスに『うがいと鼻かみ』の話をしました。

咳やくしゃみをするとき、細菌はどこまで飛ぶのか、マスクの必要性や正しいつけ方、2種類のうがい方法、鼻水のかみ方を学びました。

咳が出ている時はご自宅からマスクを着用して登園し、帰宅後はうがい・手洗いを忘れずに行いましょう。

### 2月の保健行事予定

\* 内科健診 … 2月13日(金)

乳児クラス(0~2才) 9:30~

\* 早めに登園しましょう！

## 《低温やけどに気を付けて！》

冬は床も冷えるのでホットカーペットを使う人も多いかと思えます。また夜寝るときに湯たんぽを使う人もいますね。

でも、このようなそれほど高温でないものでも長時間接触し続けていることでやけどを起こします。これを「低温やけど」と言います。

低温やけども皮下脂肪まで及ぶと、皮膚が壊死して感染を起こしやすくなります。水で冷やしたりするだけでなく、必ず病院に行つて診てもらいましょう。

## 感染力の強い冬のウイルス！

### 《インフルエンザ・コロナ》

登園の目安は、発熱した日を0日として5日間、及び熱が下がった日を0日として3日を経過してからです。

### 《感染性胃腸炎(おなかのかぜ)》

保育が可能な状態は、感染の恐れがないと診断され、顔色や機嫌が良く、元気で、ふつうの食事が出来る状態です。食事や水分を摂っても吐いたり下痢したりせず、24時間以内に2回以上の嘔吐や水様便が無くなってからです。

\* 感染症罹患時は、医師の許可を得ての登園届が必要です！

感染力が強いので、感染防止に「手洗いうがい」をこまめにしましょう。

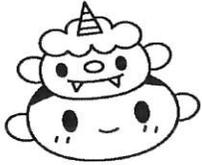
## 1月の感染症

インフルエンザ	.....	1名
感染性胃腸炎	.....	3名
水ぼうそう	.....	1名
突発性発疹症	.....	1名





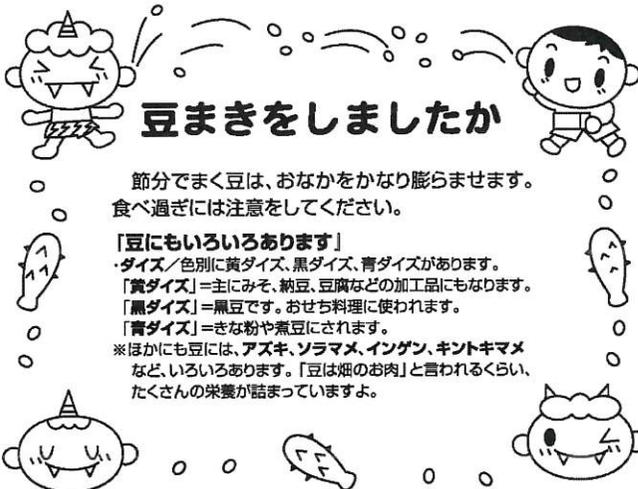
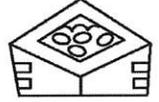
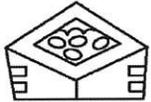
# 食育だより



## 節分で家族間のコミュニケーション



2月は「節分」の行事があります。「福は内、鬼は外」と声を出しながら、お面をかぶった「鬼」に豆をぶつけて、玄関から家の外へ。豆を自分の年の数だけ食べると、1年間は無病息災で過ごせると言われています。このような行事の際にぜひ、子どもとのコミュニケーションを図りましょう。日本の伝統や風習を通じて、感性を養っていただきたいものです。



### 豆まきをしましたか

節分でまく豆は、おなかをかなり膨らませます。食べ過ぎには注意してください。

#### 「豆にもいろいろあります」

- ・**大豆**／色別に黄大豆、黒大豆、青大豆があります。
- ・**黄大豆**＝主にみそ、納豆、豆腐などの加工品にもなります。
- ・**黒大豆**＝黒豆です。おせち料理に使われます。
- ・**青大豆**＝きな粉や煮豆にされます。

※ほかにも豆には、アズキ、ソラマメ、インゲン、キントキマメなど、いろいろあります。「豆は畑のお肉」と言われるくらい、たくさんの栄養が詰まっていますよ。

**注意：豆まきは小さなお子さんは誤嚥防止のため**

**必ず大人の見守りのもとで行いましょう。**

### ★リクエストメニュー

月さんがいままで食べた食事の中で心に残った料理を園児全員でいただいています。

さて、どんな料理を誰がリクエストしたのでしょうか？ みんなも大好きな料理だと思えます。

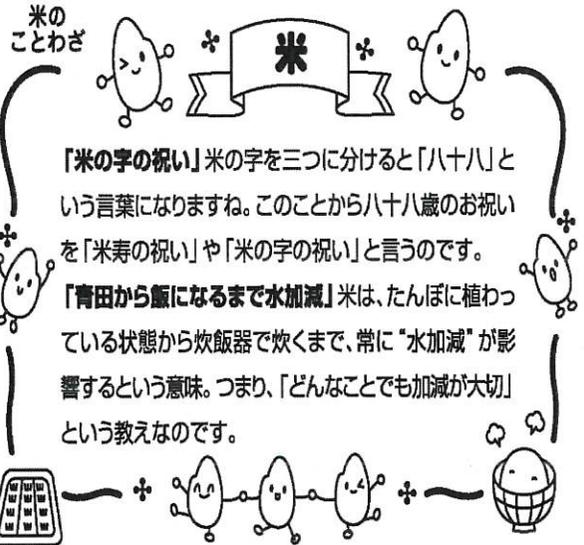
リクエストメニューは献立表に★のマークがあります。

### ◎お別れクッキング

花：バナナケーキ 2/20(金)

星：豆乳チーズピザ 2/27(金)

月：3月予定 みんなで楽しくクッキングをしましょう。



「米の字の祝い」米の字を三つに分けると「八十八」という言葉になりますね。このことから八十八歳のお祝いを「米寿の祝い」や「米の字の祝い」と言うのです。

「青田から飯になるまで水加減」米は、たんぼに植わっている状態から炊飯器で炊くまで、常に「水加減」が影響するという意味。つまり、「どんなことでも加減が大切」という教えなのです。

### 体をあたためて風邪予防

風邪のウイルスを防ぐには、免疫機能を高めること、身体をあたためることが大切です。ビタミン・ミネラルを十分にとり、バランスの良い食事をとることが風邪の予防になります。

- 身体をあたためるメニュー…鍋、おでん、うどん、雑炊、おじや、スープ・スープ煮、シチュー、グラタンなど
- 身体をあたためる食品…ネギ・ニラ・タマネギ・ショウガ・ニンニク・カボチャ・ゴボウ・ニンジン・ダイコンなど





## 2月の予定



月	火	水	木	金	土	
	2 節分 幼児日常(写真)	3 リトミック(幼児) (課題活動：写真)		5	6	7
9 礼拝(幼児)	10	11 建国記念日	12	13 内科健診(乳児) 運動あそび(幼児)	14 クラス懇談会 AM乳児・PM幼児	
16	17	18 英語であそぼう (幼児)	19	20	21	
23 天皇誕生日	24 四小学校訪問 (5歳児)	25	26 運動あそび (幼児：クラス)	27	28	

※避難訓練は、2月は期日を決めず抜き打ちで行います。

### 【3月の予定】

- |                               |                       |
|-------------------------------|-----------------------|
| 5日(木) 卒園式リハーサル(5歳)            | 18日(水) 英語であそぼう(幼児)    |
| 7日(土) 卒園式(5歳)                 | 19日(木) おわかれランチ(幼児)    |
| 9日(月) 礼拝(幼児)<br>月さん午睡なし開始(5歳) | 25日(水) 避難訓練PM(早実)     |
| 10日(火) 内科健診(0歳)               | 26日(木) 避難訓練PM(早実：予備日) |
| 12日(木) 賀川学園卒園劇観劇              | 27日(金) 運動あそび(幼児：学年)   |
|                               | 31日(火) 新年度準備(クラス移動)   |



◆転居などで退園が決まった方は日程・転居先等を担任と小金井市役所保育課に早めにお知らせください。

◆駐車場内や駐車場近隣等で子どもを遊ばせないでください。駐車場で事故は全国的にも起こっていますので、送迎が終わって駐車場に戻って来たら、速やかにお帰りください。